

No.	013	—	1028	事務事業名	とうおん健康医療創生事業	細事務事業名		公的関与	8				
PLAN	課名	産業創出課	係名	商工観光係	電話番号	089-964-4414	メールアドレス	sangyosoyutsu@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	2 商工業の振興		主要施策	(5) 愛媛大学医学部と市内企業との連携				
	事業の対象	市内中小零細企業、市民、市外の観光客				根拠法令							
	事業の目的	最終的	市民の健康増進はもちろんのこと、本市経済の活性化、地域の発展を目指します。			今年度							
	活動内容	①	市内中小零細企業と連携によるものづくり産業の創生。			④	ヘルスツーリズムの実施。						
		②	地域資源を活用したヘルスケア産業の創生。			⑤							
		③	さくらの湯ランチの開催。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標			
		さくらの湯ランチ体験者数	体験者数		人	目標	—	25	100	120			
				実績	—	11							
ヘルスツーリズム参加者数		参加者数		人	目標	20	20	20	40				
					実績	11	19						
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	観光			費				
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考						
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円							
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円							
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円							
		一般財源		1,736 千円	3,925 千円	6,000 千円							
	計(A)		1,736 千円	3,925 千円	6,000 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.225 人	1,342 千円	0.380 人	2,285 千円	0.410 人	2,514 千円					
		臨時職員工数・経費	0.030 人	58 千円	0.030 人	59 千円	0.150 人	298 千円					
	全体事業費(A+B)		3,136 千円		6,269 千円		8,811 千円						
一次評価者	商工観光係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	愛媛大学医学部を中心に市内中小零細企業と連携しており、市長の公約の一つでもある健康日本一のまちづくりを実現するために必要な事業です。												
有効性	市民の健康増進のみならず、市内中小零細企業と連携することで、地域経済の活性化につながる重要な事業です。また、さくらの湯ランチを実施することにより、他の温泉施設との差別化が図れ、観光客誘客にも繋がる事業です。												
達成度	ヘルスツーリズムモニターツアーにより、東温市の周知もできており、今後の旅行商品の造成に向けた取組ができています。												
効率性	愛媛大学医学部を中心に、市内中小零細企業と連携を図り事業に取り組むことにより、市だけではできない取組も可能となる事業です。												
当面の課題	さくらの湯ランチが毎月1回の開催となっており、体験できる人数も限られているため、回数を増やす検討が必要です。また、市民全体へどう発展させていくか検討が必要です。												
改訂計画	ヘルスツーリズムモニターツアー等を基に旅行者による商品化を進め、観光客の誘致に積極的に取り組みます。												
二次評価者	産業創出課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	「健康日本一のまちづくり」を実現するためには、本事業の目的である2つの創生が重要となります。積極的に、医学部・附属病院を中心とした愛媛大学と、生産者(農業)も含めた市内事業所との連携強化を図る必要があります。また、市外からの誘客促進のためにも、本市でしかできないヘルスツーリズム商品の開発に取り組んでください。												

No.	013	—	2001	事務事業名	観光振興事業			細事務事業名				公的関与	8
PLAN	課名	産業創出課	係名	商工観光係	電話番号	089-964-4414	メールアドレス	sangyosoyutsu@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度	～	年度	期間設定なし	
	総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	3 観光・物産の振興			主要施策	(1)観光振興体制の確立			
	事業の対象	市内外の観光客				根拠法令							
	事業の目的	最終的	市の観光・物産の情報発信、情報収集、更に問合せ等への対応を行い、交流人口の拡大により本市経済の活性化、地域の発展を目指します。			今年度							
	活動内容	①	市内観光・物産情報の発信。			④	市内観光イベントの支援及び市外観光イベントの参加。						
		②	市内観光・物産への問い合わせへのきめ細かな対応。			⑤	観光物産協会への支援。						
		③	観光関係の各種調査事務。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標			
		観光入込客数		観光客数 (年単位)		千人	目標 1,240	1,240	1,240	1,300			
市観光物産協会会員数		観光物産協会会員数		人	目標 120	120	120	120					
坊っちゃん劇場入場者数		入場者数		人	目標 100,000	100,000	90,000	100,000					
					実績 997	1,043							
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	観光			費			
	直接事業費		平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	378 千円	592 千円	792 千円								
	計(A)	378 千円	592 千円	792 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.695 人	4,145 千円	0.800 人	4,810 千円	0.800 人	4,905 千円					
		臨時職員工数・経費	0.433 人	834 千円	0.461 人	910 千円	0.461 人	915 千円					
	全体事業費(A+B)	5,357 千円		6,312 千円		6,612 千円							
一次評価者	商工観光係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	観光情報の発信、問い合わせ等により、市内の観光地を積極的にPRし、観光客誘致を行い、交流人口を拡大させることにより、地域経済の活性化を図る必要があります。												
有効性	本市の観光・物産のPRをすることにより、本市に興味関心を持ち訪れる人が多くなる事は、地域活性化につながる大切な事業です。												
達成度	市内の個々の観光施設は、市内外や県外からも多くの方が訪れるようになってきていますが、さらなる「東温市」の認知度UPが急務となっています。												
効率性	松山市、砥部町との広域観光連携により、効果的に事業を行なっています。また、県内外の市町や協定締結自治体等との連携にも取り組んでいます。												
当面の課題	これまで市観光物産協会を中心に実施してきた誘客促進のためにモニターツアーなどを基に本市の地域資源を活用したツアー商品を造成する必要があります。												
改訂計画	市観光物産協会と連携し、旅行者へ東温市の地域資源を紹介し、商品化を進め、観光客の誘致に積極的に取り組みます。												
二次評価者	産業創出課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	平成30年4月に、本市観光物産振興の拠点施設である「東温市さくらの湯観光物産センター」が整備され、「東温市観光物産協会」が指定管理者として運営・管理にあたります。今後は、センターを中心とした着地型観光メニューを充実し、より多くの方に提供できるように積極的に取り組んでください。また、市としても観光物産センターの周知徹底を図り、東温市の認知度アップに努めてください。												

No.	013	—	2006	事務事業名	観光宣伝事業	細事務事業名		公的関与	8				
PLAN	課名	産業創出課	係名	商工観光係	電話番号	089-964-4414	メールアドレス	sangyosoyutsu@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	3 観光・物産の振興		主要施策	(1)観光振興体制の確立				
	事業の対象	県内外の観光客				根拠法令							
	事業の目的	最終的	本市の魅力ある観光地や特産品のPRを積極的に行い、認知度のUPを図り観光客の誘致に取り組み、交流人口の拡大を目指します。最終的には、定住人口の増加、地域経済の発展につながるよう取り組みます。				今年度						
	活動内容	①	市長をトップとした観光PRキャラバン隊を編成し、本市の観光・物産のPR活動を行います。				④						
		②	観光・物産宣伝用資材の作成します。				⑤						
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標			
		観光PRキャラバン活動隊	実施回数			回	目標	3	2	2	2		
実績						2	2						
観光入込客数			観光客数 (年単位)		千人	目標	1,240	1,240	1,240	1,300			
						実績	997	1,043					
広域観光連携PR活動数		実施回数			回	目標	3	3	3	3			
	実績				4	3							
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	観光			費				
	直接事業費		平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	659 千円	460 千円	425 千円								
		計(A)	659 千円	460 千円	425 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.323 人	1,926 千円	0.322 人	1,936 千円	0.322 人	1,974 千円					
		臨時職員工数・経費	0.050 人	96 千円	0.065 人	128 千円	0.065 人	129 千円					
	全体事業費(A+B)		2,682 千円		2,524 千円		2,528 千円						
一次評価者	商工観光係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	本市の認知度をUPさせるためには、市長自らのトップセールスによる観光PRキャラバンはとても効果があり、地域活性化に繋がる必要な事業です。												
有効性	観光PRキャラバンを継続的に実施することにより、本市を知らない方々に直接本市の魅力伝えることができるとともに、マスメディアにも取り上げられることもあり、非常に有効です。												
達成度	観光PRキャラバンにより、あまり知られていない観光スポットや物産について周知することができており、多くの都道府県からの観光客が増加しつつあります。												
効率性	広域観光連携推進協議会や本市観光物産協会と連携し、道後温泉に宿泊する観光客を本市へ回遊させる宣伝活動等を実施していきます。												
当面の課題	観光PRキャラバン時に、市内の魅力ある観光スポットやグルメ(特産品・お店)を盛り込んだ総合パンフレット(A4)を作成する必要があります。												
改訂計画	中四国を中心に、本市の魅力伝える観光PRキャラバンを実施するとともに、SNS等を活用した事業に取り組みます。												
二次評価者	産業創出課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	本事業は、市長によるトップセールスという事業であることから、訪問先だけではなく、訪問地のマスメディアにも取り上げられることから、効果の高い事業となっています。今後も、本市の知名度アップのため、中四国を中心に効果的なキャラバンの実施に取り組んでください。また、広域連携による取組についても効果があることから、今後も連携を密にして取り組んでください。												